

防 災 だ よ り



NO. 30 2024. 12. 24 発行

香川県立香川東部支援学校

< 地震想定の防災避難訓練 2024年11月12日 実施 >

今回の防災避難訓練では、これまでの訓練と異なり、より緊張感をもって訓練をするために、11月11日(月)から11月14日(木)までを防災訓練週間とし、防災避難訓練の実施日時については職員、児童生徒には事前に周知はしませんでした。実際の訓練は、11月12日の2校時に行い、緊急地震速報や地震音を児童生徒は急に聞くことになりましたが、それぞれの場所で落ち着いて安全行動をとったり、ヘルメットを着用したりして避難することができました。

今後、緊急地震速報を聞いたり、地震の揺れを感じたときに、一人でいても慌てずに行動をすることができるよう、実践的な取り組みを続けたいと考えています。

避難訓練の様子



教室や運動場などそれぞれの場所で、頭を守る安全行動をとることができました。



救護班は、ワンタッチテントを立て、担架練習を行いました。



「揺れが収まりました。」の放送後、運動場に避難しました。

○児童生徒の感想

- ・かなりこわかったです。
- ・こわかったけど、がんばりました。地震は来ないでほしい。
- ・地震の放送ですぐに机の下にもぐることができました。
- ・避難場所の再確認や備蓄品の確認をしようと思いました。
- ・ヘルメットをかぶって避難できた。

○職員感想

- ・授業中だけでなく、休み時間等の訓練も経験できたと思う。
- ・生徒がトイレに向かっている時に起こったので、ヘルメットや頭を守るものを持っていなかった。自分も含めてどのような対応が一番いいのかと考えることができた。
- ・予告なしの訓練はよかった。リアルな訓練で緊迫感が持てた。

< もしも地震が起きたら >

○地震が起きた直後は

まずは自分の身の安全を確保します。低い姿勢で頭を守ります。つかまるものがあればつかまって揺れが収まるまで動かないようにします。揺れが収まれば、注意しながら安全な場所に移動します。



○学校にいるときに地震が起きた場合

児童・生徒は、校内で安全を確保できる場所で待機しています。避難訓練時と同じで、運動場へ一旦避難して全員の安否を確認した後、安全が確認できれば教室でご家族の迎えを待つようになります。ご家族の迎えがあった場合、学校で準備している引き渡し確認カードで確認しながら児童・生徒を引き渡すようになります。



○外出先で地震が起きた場合

移動中にたくさんの荷物を持ち歩くことは難しいですが、身元や緊急連絡先が分かるものや、すぐに帰宅ができなくても常備薬や病名、処方箋のメモを持ち歩くとよいでしょう。火災発生時に煙やほこり等の対策としてハンカチや夜間に被災した場合に備えて小型ライトなども携行するのもいいですね。

また、災害が起きた場合に自宅への帰宅が困難な場合は、各地域で指定されている避難所に避難するとよいでしょう。なお、指定避難場所は、災害が発生した後、施設の安全性が確認されてから開設されます。



災害が発生した場合に備えて、各ご家庭で「どこで」待ち合わせるか、「どうやって」連絡を取り合うかなど、話し合って具体的に決めておき、シミュレーションをしてみるのもよいでしょう。

通信各社の災害伝言板や災害用音声お届けサービスが災害時には提供されます。携帯電話やスマートフォンから接続が可能です。利用方法については、各通信会社のホームページでご確認ください。

SNSや無料通信アプリも連絡手段として活用することができます。各ご家庭でどのSNSやアプリを利用するかについて決めておき、メッセージの送り方も確認しておきましょう。なお、SNSではデマやフェイクニュースといったニセ情報や誤った情報が含まれていることがあります。信頼できる情報源で情報の収集に努め、真偽を確認してから冷静に対処するようにしましょう。

< 引き渡し訓練について 2025年1月18日 実施予定 >

・2025年1月18日(土)に引き渡し訓練を実施します。

保護者の方は10時40分に体育館にご集合ください。

・体育館で午前11時まで、引き渡し訓練の手順についてご説明します。今回は一斉メールでお知らせしますのでメールを受信後に、各教室へ移動をしてください。

・当日は、引き渡し確認カードをご持参ください。

・引き渡し確認カードを持参していない場合は、顔写真付きの身分証明書で確認させていただくことになります。

		緊急時		引き渡し確認カード	
				香川県立香川東部支援学校	
				TEL 0879-52-2581	
*小4・中1・高1で更新する。					
部					
学 年					
氏 名					